

日本学術会議化学委員会分析化学分科会（第25期・第2回）議事録

日時：令和2年11月11日（水）10:30-12:30（うち、11:00-12:00までは休憩）

場所：日本学術会議5階5-A(1)(2)会議室および遠隔利用（webex）

出席者（敬称略）：玉田 薫、栄長泰明、尾嶋正治、加藤昌子、斎藤公児、佐藤 縁、竹内孝江、谷口 功

欠席者：なし

オブザーバー：岡本裕巳

記録：佐藤 縁

配布資料：

資料1-1 第1回分科会議事録案201021公開用

資料1-2 第1回分科会議事録案201021公開用2

資料2 分析化学分科会（第25期・第1回）資料

資料3 学術フォーラム運営

議事内容

(1) 前回議事録の内容の再度確認、承認

資料1-1、1-2に基づき、前回議事録を確認した。幹事会で承認されるまでは、岡本委員はオブザーバーとなるため、資料1-2を採用し、軽微な修正（冒頭の「公開用」の記載を削除、等）を行い、正式に議事録とした。

なお、事務局より確認要請のあった、①分科会等会議運営の連絡のためのメールアドレスの共有 に関してはこれを了承した。②分科会議事録については、分科会開催後、次回分科会で確認了承することを基本とするが、次の分科会開催を待たずに、メールベースで分科会委員内で確認の後、委員長の判断で議事録として成立することについても了承した。

(2) 追加委員確認

資料2（前回第1回分科会資料）：25期には新規に委員として3人の先生方にはいただくこととした。当分科会はこの時点で11人となることを確認した。さらに分科会メンバーが増える場合は後日追加することとする。

(3) 本日のフォーラム運営についての最終確認

資料3に時系列的に本日の流れを確認し、11-12時の準備、リハーサルに備えた。

(4) 第25期における分析化学分科会のあり方や開催についての意見交換

谷口委員長より、当分科会には会員の先生が2人も入っていただいている、ぜひ25期も活発に活動を行っていきたい旨、お話があった。

以上